

毎月15日までの会費納入に、  
ご協力をお願いします。

会計 山崎 孝亀



# 春日井民商だより

春日井民主商工会発行

TEL 0568-81-1482

FAX 0568-81-9756

<http://kasugaiminsyo.stl.jp>



## 新型コロナウイルス 中小業者への影響深刻

コロナで閑古鳥、歓送迎会も次々キャンセル。イベントの中止で収入ゼロの会員も

新型コロナウイルスが猛威をふるっています。中小業者へも深刻な影響が出ています。

東支部で焼肉店を営む会員は、「コロナ騒動以来お店は閑古鳥が鳴いている状態。春はもともと歓送迎会の多い時期のはずが次々キャンセルとなり先行きが心配」と話します。

イベント等で屋台を出店する会員からも、「イベント等が中止されたので、しばらく出店できず、収入がない」と話していました。

「消費税増税とコロナのダブルパンチ」

また、建設業の会員からも「中国から材料が入って来ないので仕事ストップしている。税金を分納しているが、このまま続くと苦しい。消費税増税とコロナのダブルパンチだ」という声が聞かれます。苦しいときは緊急融資制度なども活用しよう

新型コロナウイルスで資金繰りが悪化した中小業者対策として、経済産業省はセーフテ

ィネット保証5号の対象業種の追加指定を行うことを決定しました。

日本政策金融公庫も相談窓口の設置と新たな融資制度を開始しています。

また、飲食業などを営む事業者向けには、「衛生環境激変対策特別貸付」も開始されました。

中小自営業者は、雇用調整助成金など助成制度の対象外となっています。本来ならば貸付ではなく返済が不要な助成制度とすべきですが、苦しいときはこうした制度を活用し乗り切る必要があります。

納税が苦しいときは「換価の猶予」も活用しよう

「確定申告は終わったけれど、コロナの影響で売上が激減し税金が払いきれない」というときは、申請型の「換価の猶予」など納税の緩和制度があります。

納税が苦しいときは、利用できる制度は最大限利用し、無理のない分納で営業と暮らしを守りましょう。

くわしくは事務所までおたずねください。

## 3. 13重税反対統一行動の実施方法を変更します

○3月13日(金)は、三役がまとめて申告書を持参し、春日井民商を代表して税務署に提出します

○申告書は3月12日(木)までに完成させ事務所へお届けください

○集会とデモ行進は行いません

○申告書を個々が提出する「集団申告」も行いません

○統一行動後のランチバイキングも取りやめます

○バスを貸し切ったの申告書提出は、今年も行いません

申告期限は所得税・消費税とも4月16日まで  
延長されましたが

**春日井民商では申告期限に関わらず  
申告相談等は3月16日で終了します!**

**日高昆布残りわずかです!**

中300グラム

1,600円